

## 2022年度出力制御見通しについて

2022年9月14日  
沖縄電力株式会社

- 2022年度における再生可能エネルギーの出力制御見通しについて、下記の前提条件に沿ってシミュレーションを実施しましたので、その結果をご報告いたします。

## シミュレーションの前提条件

- 需要、太陽光・風力予測（実績）は2021年度データを使用。
  - 太陽光設備量は、2022年3月末設備量37.7万kWに至近の伸び（0.07万kW/月）を考慮
  - 供給力には2022年度補修計画を織込み
  - 火力は必要最小限（優先給電ルール通り）
- 
- また、太陽光・風力発電事業者のオンライン化状況についてご報告いたします。

# 1. 2022年度の沖縄本島における再エネ出力制御の見通しについて

## 〈2022年度出力制御見通し〉

	出力制御率（制御電力量） [太陽光・風力それぞれの出力制御率]					
	旧ルール		新ルール	無制限・無補償 ルール	制御対象 設備計	全設備
	オフライン	オンライン				
2022年度 見込み	<b>0.4%</b> <b>(133.1万kWh)</b> 太陽光：0.42% 風力：0.11%	<b>0.3%</b> <b>(1.2万kWh)</b> 太陽光：0.33% 風力：0%	<b>0.3%</b> <b>(18.9万kWh)</b> 太陽光：0.33% 風力：0%	<b>0.3%</b> <b>(2.0万kWh)</b> 太陽光：0.33% 風力：0%	<b>0.4%</b> <b>(155.2万kWh)</b> 太陽光：0.41% 風力：0.11%	<b>0.3%</b> <b>(155.2万kWh)</b> 太陽光：0.29% 風力：0.11%
(参考) 2022年度 I/A全体ワライ化	<b>0.05%</b> <b>(15.4万kWh)</b> 太陽光：0.05% 風力：0.03%	<b>0.05%</b> <b>(2.6万kWh)</b> 太陽光：0.05% 風力：0%	<b>0.05%</b> <b>(0.3万kWh)</b> 太陽光：0.05% 風力：0%	<b>0.05%</b> <b>(18.3万kWh)</b> 太陽光：0.05% 風力：0.03%	<b>0.04%</b> <b>(18.3万kWh)</b> 太陽光：0.04% 風力：0.03%	

## 〈2022年度出力制御見通し(全設備)の内訳〉

	実績	見通し	
	4～6月	7～3月	年度合計
全設備	<b>0%</b> <b>(0.0万kWh)</b> 太陽光：0% 風力：0%	<b>0.4%</b> <b>(155.2万kWh)</b> 太陽光：0.39% 風力：0.15%	<b>0.3%</b> <b>(155.2万kWh)</b> 太陽光：0.29% 風力：0.11%

## 2. 電源（太陽光、風力）のオンライン化

旧ルール事業者へは、HPでの案内やダイレクトメール発送による説明により、出力制御時にオンラインであることによるメリットを事業者にお伝えするなど、切替を促す取組みを継続的に実施している。

### ● オンライン化の状況(2022年3月末時点)

		2022年3月末	(参考)2021年7月末
太陽光	①オンライン化率 ((②+④)/(②+③+④))	51.3%	47.7%
	②新・無制限無補償ルール、オンライン事業者	4.3万kW	3.8万kW
	③旧ルール(30日)、オフライン事業者	4.4万kW	4.5万kW
	④オンライン制御可能な旧ルール事業者	0.3万kW	0.3万kW
	⑤旧ルール事業者のオンライン切替え率 (④/(③+④))	6.4%	6.3%
風力	⑥オンライン化率 ((⑦+⑨)/(⑦+⑧+⑨))	0%	0%
	⑦新・無制限無補償ルール、オンライン事業者	—	—
	⑧旧ルール、オフライン事業者	1.0万kW	1.2万kW
	⑨オンライン制御可能な旧ルール事業者	—	—
	⑩旧ルール事業者のオンライン切替え率 (⑨/(⑧+⑨))	0%	0%

(備考) 当面の出力制御対象者(旧ルール高圧500kW以上・特別高圧の事業者。新ルール・無制限無補償ルール事業者(太陽光は、10kW以上))について算定。

- 沖縄エリアにおける太陽光の接続量(離島含む)は、2012年7月の固定価格買取制度(FIT法) 施行以降に急増し、2022年3月末時点では42.8万kWとなっている。

